

第3次加須市公共下水道事業中期経営計画（経営戦略）【概要版】

第1章 計画の改訂にあたって

- 計画改訂の趣旨 平成29年度に策定した加須市公共下水道事業中期経営計画の計画期間は、平成30年度から令和9年度（2027年度）まで10年間であるが、策定から5年を経過し、経営環境の変化が生じたため、計画の改訂を行うもの。
- 計画期間 令和5年度から令和14年度（2032年度）までの10年間。

第2章 現状分析（令和3年度決算）

- 普及率 51.6% ● 使用料単価 105.13円 ● 経費回収率 70.09% ● 水洗化率 85.5% ● 汚水処理原価 150.0円

○現状分析により認識された経営課題

- 1 経費回収率の低迷・汚水処理コストの上昇
- 2 水洗化率（水洗化人口の増加）の伸び悩み
- 3 公共下水道施設の老朽化
- 4 一般会計からの繰入金依存

第3章 経営の基本方針及び基本目標

○基本方針 下水道サービスの持続的・安定的な提供

○基本目標

- 1 持続可能な健全経営 各経営指標の改善、内部留保資金の確保、基準外繰入金の削減
- 2 適切な生活排水処理の推進 川口地区の面整備、加入促進活動
- 3 適切な下水処理の機能維持 計画的な老朽化対策の実施、民間活力の活用、経営の効率化

第4章 投資・財政計画（収支計画）

【目標・取組事項】

- 水洗化人口 令和14年度（2032年度） 50,866人（対令和5年度比 1,458人増）
- 建設改良事業 令和7年度（2025年度）までに川口地区整備完了
- 一般会計繰入金 令和11年度（2029年度） 6億円（対令和5年度比 △1億8,000万円）

【投資・財政計画】

- 収益的収支
 - ・ 営業収益 使用料収入は計画期間内で3,122万円増加
(新規供用開始及び水洗化率向上による有収水量の増)
 - ・ 営業外費用 支払利息は計画期間内で6,219万円減少（企業債残高の圧縮による）
- 資本的収支
 - ・ 資本的収入 資本的収入は計画期間内で2億6,016万円減少（企業債・一般会計繰入金の減少）
 - ・ 資本的支出 企業債残高は計画期間内で33億2,570円減少（償還額を上回らない借入を行う）

第5章 計画改訂後の検証・更新

- 加須やぐるまマネジメントサイクル（PDCA）による管理を行う。
- 経営実態や環境に照らして、少なくとも5年おきに改訂を行う。